

第 65 回道小教育研究旭川大会研究発表、分科会運営等について

田邊 芳明 研修部副部長

3点、説明させていただく。

研修部資料1頁からの「分科会運営者研修会」と書かれたマニュアルをご覧ください。

1点目は、「分科会」の開催方法の変更についてである。旭川大会が会同とオンラインのハイブリッド開催へと変更になったことに伴い、今大会の分科会については、分科会運営者は各分科会場での参加、一般参加者はそれぞれの学校などからのオンライン参加となった。

それに伴い、分科会の形が変わることになるので、前回提示した分科会運営者研修会のマニュアルを全面的に見直し、ハイブリッド型の分科会に対応させるために大きく改訂を行った。

赤い文字で記載している部分が、ハイブリッドバージョンとしての今回の変更点となる。今、全ての説明をする時間がないので、後ほどお読みいただく部分が多いと思うが、9頁にある分科会運営者業務内容が皆様に大きく関わる場所である。また、趣旨説明の先生方は、16頁からのお願いも関係しているので、そちらもお読み願いたい。

本日の第2回分科会運営者研修会は、研修部資料の3頁に記載されている。当初の予定通り、ほとんど変更なく進めていただくことになるが、運営者の皆様に話を進めていく中で、ハイブリッド型となった分科会の変更点を少しずつ理解していただき、分科会の進め方や討議の柱などを検討していただくことになる。よろしくお読み申し上げる。

2点目は、「臨時分科会運営者研修会」についてである。研修部資料 マニュアルの4頁をご覧ください。

8月17日(水)～8月24日(水)の期間内での日程調整を、現在、研修部で行っているが、「Zoomによる分科会ごとの打合せ会」をこの期間内で実施することとなった。

この打合せの参加者は、本日参加される各分科会運営者4・5人に加え、オンラインホストの先生と、サブホストの先生、会場責任者、研究集録担当記録者を兼務する先生のお二人にも参加していただく。分科会ごとに、資料の4頁にある内容で行う予定である。

3点目は、「第3回分科会運営者研修会」についてである。研修部資料 マニュアルの5頁をご覧ください。旭川大会前日の9月8日(木)第3回理事研修会が終了後、15分の休憩をはさんで第3回分科会運営者研修会の全体会を行う予定である。これは、旭川トーヨーホテルを会場に会同

して行うもので、理事の先生方は理事研修会終了後、同じ会場で引き続き分科会運営者研修会に参加していただきたい。なお、理事研修会に参加しない研究発表者、現地司会者、オンラインホスト、サブホストの先生方には、理事研修会終了後にトーヨーホテルに来ていただき、全体会に参加していただく予定である。

まず、そのトーヨーホテルの会場で約 20 分間の全体会を行う。その後、それぞれの分科会場に移動していただき、翌日の分科会準備となる、第3回分科会運営者研修会を行っていただく。

また、前回の理事研修会で、分科会場まで車やタクシーで移動するというお話をさせていただいたが、大会実行委員会の皆様のご尽力により、それぞれの分科会場は、全体会を行う旭川トーヨーホテルを含め、そこから徒歩で10分ほどの圏内となった。第3次案内に場所が記載されているので、ご確認いただきたい。

なお、この、分科会場に移動して行う打合せについては、資料の5頁にある内容について行う予定である。当日の時間が限られているので、ほぼりハーサルを行うだけで終わることが想定される。本日の第 2 回分科会運営者研修会と、8月に行う臨時分科会運営者研修会の2回を、有効に活用していただきたい。

最後に、この後の第2回分科会運営者研修会全体会でも、いくつか確認させていただくことがあるので、引き続き協力をお願い申し上げる。